取扱説明書

DAYTONA corp.

R 62244 ①/⑥

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。
*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

マルチリフレクターライトユニット	適応車種	商品NO.
	別記	62244

■ご使用前に必ず、ご確認ください■

※取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

⚠警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
⚠注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
水ぬれ禁止	表記の禁止行為を告げるものです。	その他	その他の警告及び注意を告げるものです。
高温注意	表記の注意を告げるものです。	分解禁止	表記の禁止行為を告げるものです。

⚠注意

実施	・作業に入る前に必ず安全を確保した上で作業を行ってください。 ・点灯中のランプを間近で直視すると目が痛くなったり、視力障害の原因になる可能性がありますのでおやめください。 ・ランプの点滅はバルブの寿命を早める最大の原因になりますので頻繁に行わないようにしてください。 ※付属のバルブは消耗品です。（保証対象外） ・ランプのレンズ面が高温の時は洗車をしないでください。 ・バルブの交換はバルブの取扱説明書や車両のサービスマニュアルを参照し正しく行ってください。 怪我や、バルブ、ランプ本体の破損の原因になる場合があります。 ・電球(バルブ）は落としたり、ぶつけたり、無理な力を加えたり、傷を付けたりしないでください。 ランプに装着しない状態での点灯は危険ですので行わないようにしてください。 ・レンズ部分を素手で触らないでください。バルブの寿命が短くなります。 ・定格の異なったバルブの使用は、故障や法規違反の原因になりますのでおやめください。 ※定格を超えたボルト、ワッテージを使用して起こった変色、変形等の故障は保証の対象外になります。バルブを交換される場合は PHILIPS 製ハロゲンバルブ H4 タイプ 12V60/55W 品番：12342 をおすすめします。 ・ランプ交換後は光軸の調整を行ってから走行してください。事故を誘発する可能性があります。 ・安全のためにスペアバルブの携帯をおすすめします。 ・H.I.D.は使用しないでください。リフレクターの焼けや曇り、メッキ剥がれ等の原因になります。

2014/03/04

実施	・取り付けは確実に行ってください。また、走行中にネジ部等が緩まないよう、トルクレンチを使って所定トルクで確実に締め付けてください。 ・取り付け後約 100km 走行しましたら各部を点検してネジ部等の増し締めを行ってください。その後は約 500km 毎に必ず点検を行い、同様の増し締めを行ってください。 ・走行中に異常が発生した場合は直ちに安全な場所に停車させ、異常個所を必ず点検してください。異常があった場合、商品または車両の走行を中止し、認証工場や販売店へ必ず相談してください。
高温注意	・点灯中や消灯直後はヘッドランプが高温ですのでヘッドランプが冷えてから作業を行ってください。火傷や火災の原因になる危険性があります。
分解禁止	・ランプ本体やバルブは改造しないでください。
水ぬれ禁止	・この商品を取り付ける際は、製品に組み込まれている防水カバーを必ず使用してください。
その他	・取り付け不良による振動、電装系統の不良等によってヘッドライトバルブが切れる場合がありますのでご注意ください。 ・この商品はポジションランプが内蔵されているヘッドランプには適合しておりません。 ・この商品は、予告無しに価格や仕様の変更をする場合があります。また文中にご紹介した商品についても同様です。あらかじめご了承ください。

本商品の特徴

- レンズタイプのヘッドライトユニットを配光に優れたマルチリフレクターにバージョンアップ。
- 付属のスペーサーを使用することにより広い車種に適合。
- H4 バルブ(12V 60/55W)付属

商品内容

NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量	NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	レンズユニット		1	④	H4 バルブ(①に付属)		1
②	インナーリム		1	⑤	スクリュー	M5X15	2
③	防水カバー(①に付属)		1	⑥	スペーサー	φ12.5X5.5 t=5	2

適合車種

HONDA

CB1300SF('98-'02),CB1000SF('93-'96),CB750※RC42('92-'02),HORNET600('98-'00),BROS('88-'90),CB400SF ハイパーVTEC Ⅰ/Ⅱ('99-'03),CB400SF('92-'98),CB400SF バージョン S('96-'99),CB400FOUR('97-'98),CB-1 タイプⅡ('91),CB-1('89-'90),VRX ロードスター('95),HORNET250('96-'00),JADE('91-'93),VTR250('98),

KAWASAKI

ZR-7('99-'01),ゼファー750('91-'05),ゼファーχ('96-'05),ゼファー400('89-'95),ZRX-Ⅱ('95-'05),バリオスⅠ/Ⅱ('91-'05),900SUPER FOUR/750RS,Z400FX,Z750FXⅠ

取付方法

1. 純正レンズ Assy 取り外し。

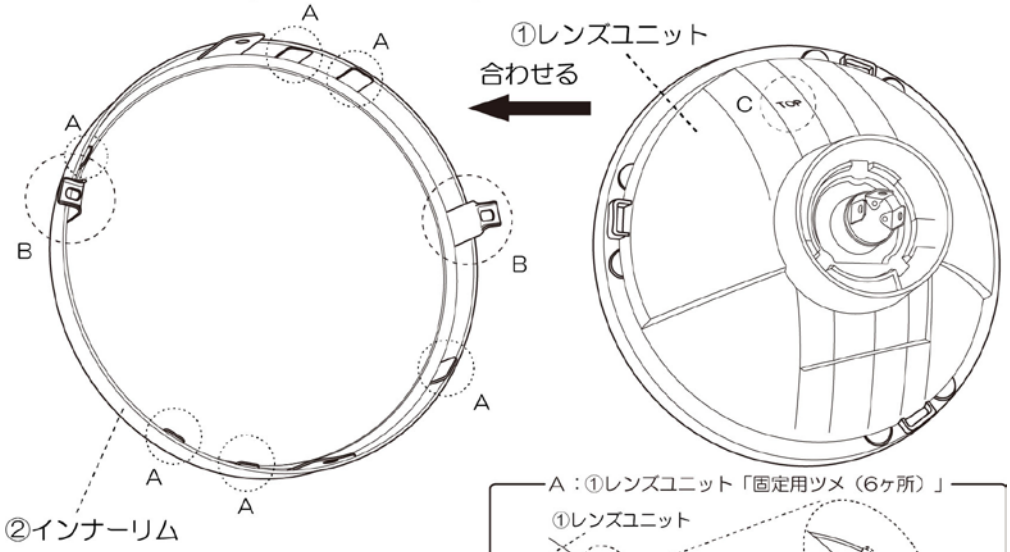
（1）バッテリーからマイナス端子を取り外します。
（2）車両から純正ヘッドライトを取り外します。
（3）純正ヘッドライトより「純正レンズ Assy」、「リム取り付けスクリュー」、「ナット」、「アウターリム」、「光軸調整ネジ」、「スプリング」、「ナット」を取り外します。
※これらの部品は後ほど使用するため、無くさないようにしてください。

2. マルチリフレクター組み立て

（1）①レンズユニットと②インナーリムを下図のようにあわせます。

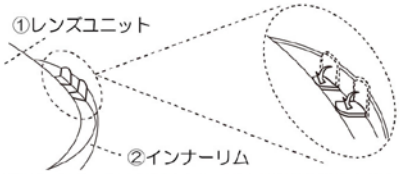
※HONDA 車と KAWASAKI 車で②インナーリムの向きが 180°違います。
それぞれ「HONDA 車の場合」と「KAWASAKI 車の場合」のイラストを参照ください。

■①レンズユニット&②インナーリム組み立て図■



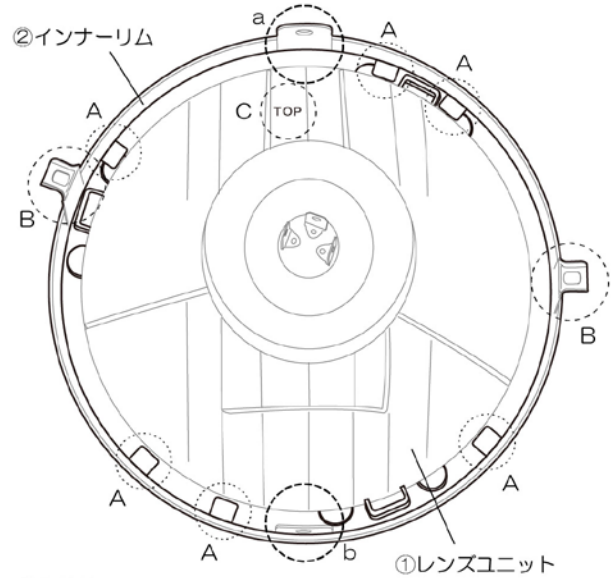
A：固定用ツメ（6ヶ所）
B：光軸調整用ステー
※装着車両に合わせ使用しない側をライトケースに合わせて折り曲げ調整をしてください。
C：①レンズユニットの刻印（TOP）

A：①レンズユニット「固定用ツメ（6ヶ所）」



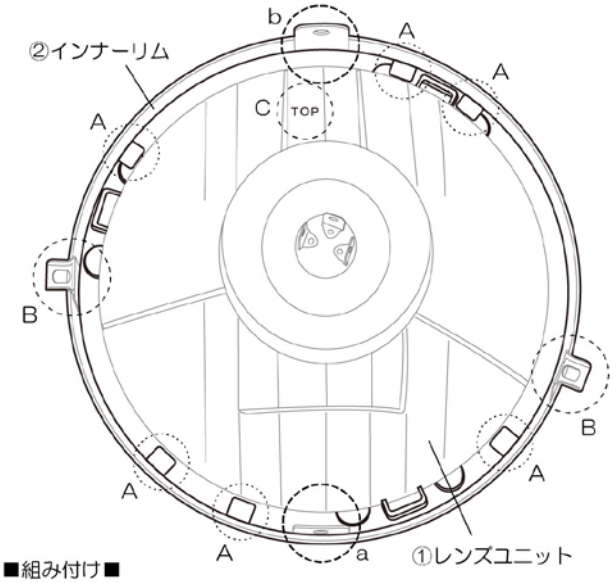
※固定用ツメはマイナスドライバーなどを使用し折り曲げ①レンズユニットと②インナーリムを確実に固定される様に取り付けてください。固定用ツメの折り曲げが不十分の場合①レンズユニットと②インナーリムがガタツク場合がございます。

■HONDA車の場合■



■組み付け■
（1）C：「①レンズユニットの刻印（TOP）」を上に向けます。
（2）②インナーリムのB：「光軸調整用ステー」の向きを上イラストの様に配置しA：「固定用ツメ（6ヶ所）」を折り曲げて固定してください。

■KAWASAKI車の場合■



■組み付け■
（1）C：「①レンズユニットの刻印（TOP）」を上に向けます。
（2）②インナーリムのB：「光軸調整用ステー」の向きを上イラストの様に配置しA：「固定用ツメ（6ヶ所）」を折り曲げて固定してください。
※イラスト中の「a」と「b」の位置（②インナーリムの向き）がHONDA車とは逆の位置になります。

※以下、①レンズユニットと②インナーリムを組み合わせた物を①&②レンズユニット Assy と呼びます。

3. 純正アウターリムへの組み付け

（1）手順１で取り外した純正アウターリムと手順２で組み立てた①&②レンズユニット Assy を組み付けます。※車種により取り付けが異なります。（図 1、2、3 を参照ください。）

HONDA①

※1･･･純正スクリューの長さが足りない場合は⑤スクリューをご使用ください。

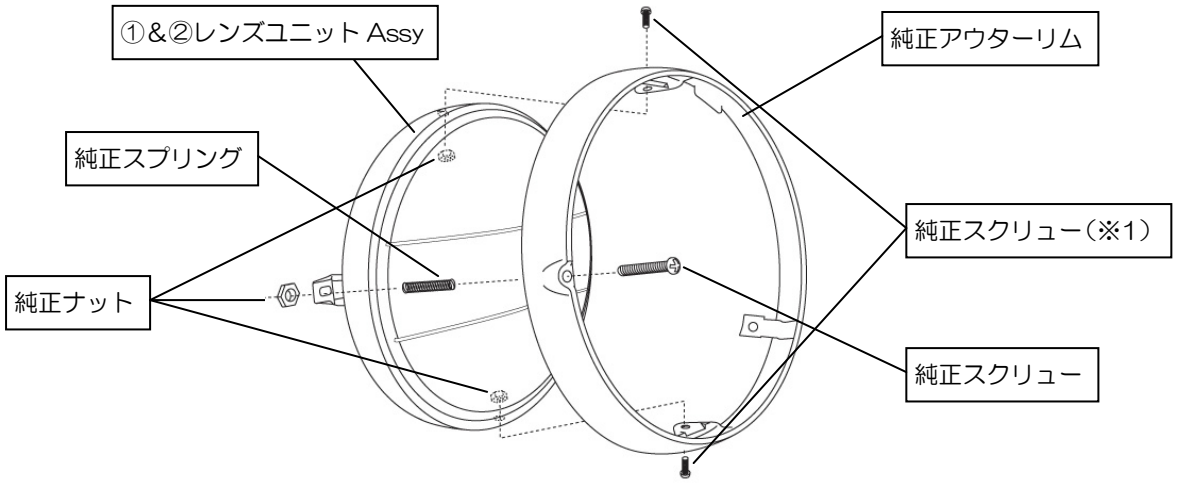


図１

HONDA②

※CB1300SF（'98-'02）は、純正アウターリムと②インナーリムの間に⑥スペーサーを入れて組み付けてください

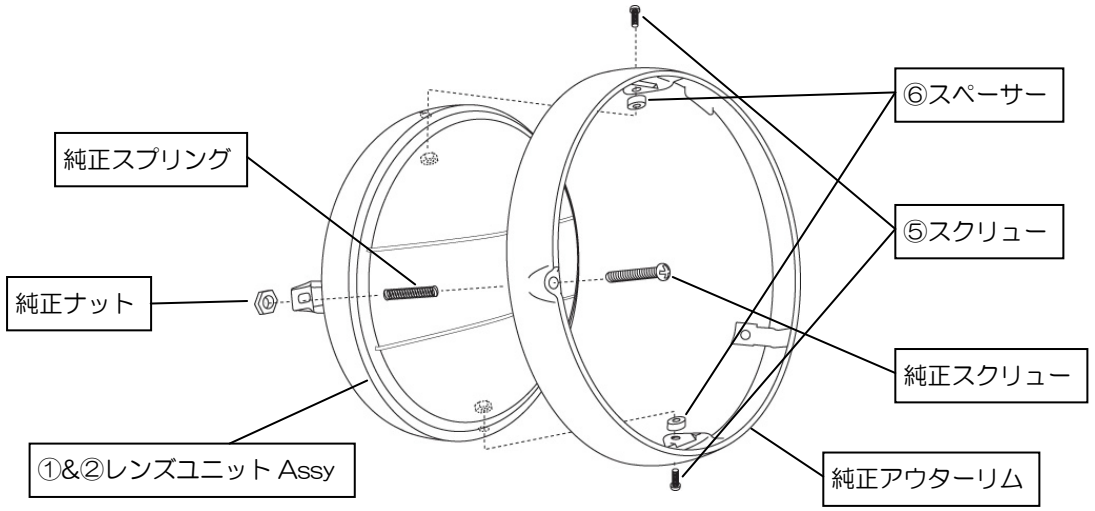


図２

KAWASAKI

※2･･･750RS は純正アウターリムと②インナーリムを組み付けるスクリューが段付きになっているため、⑤スクリューを使用します。

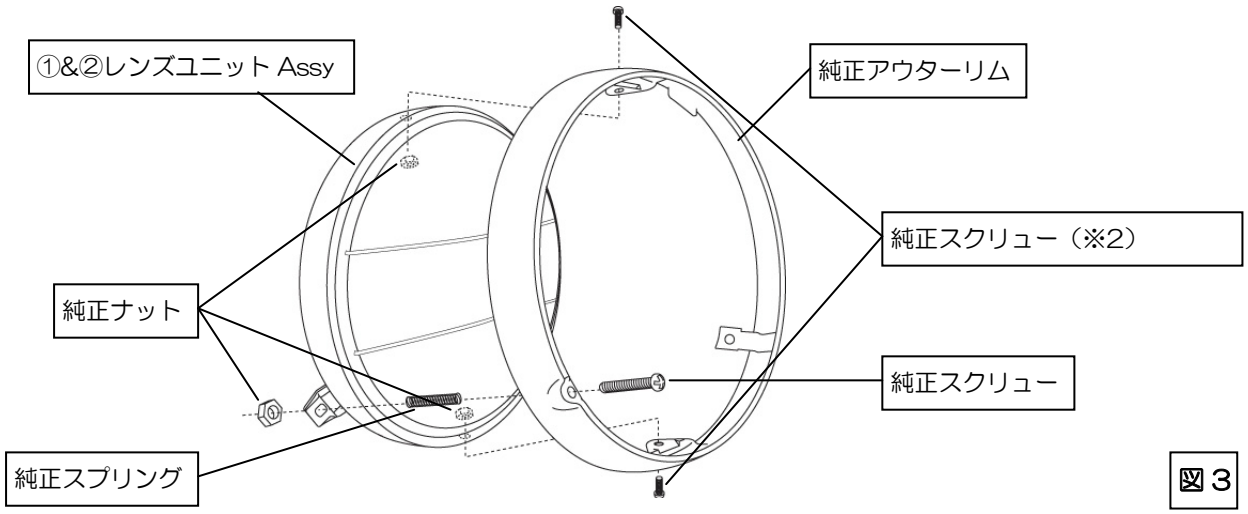
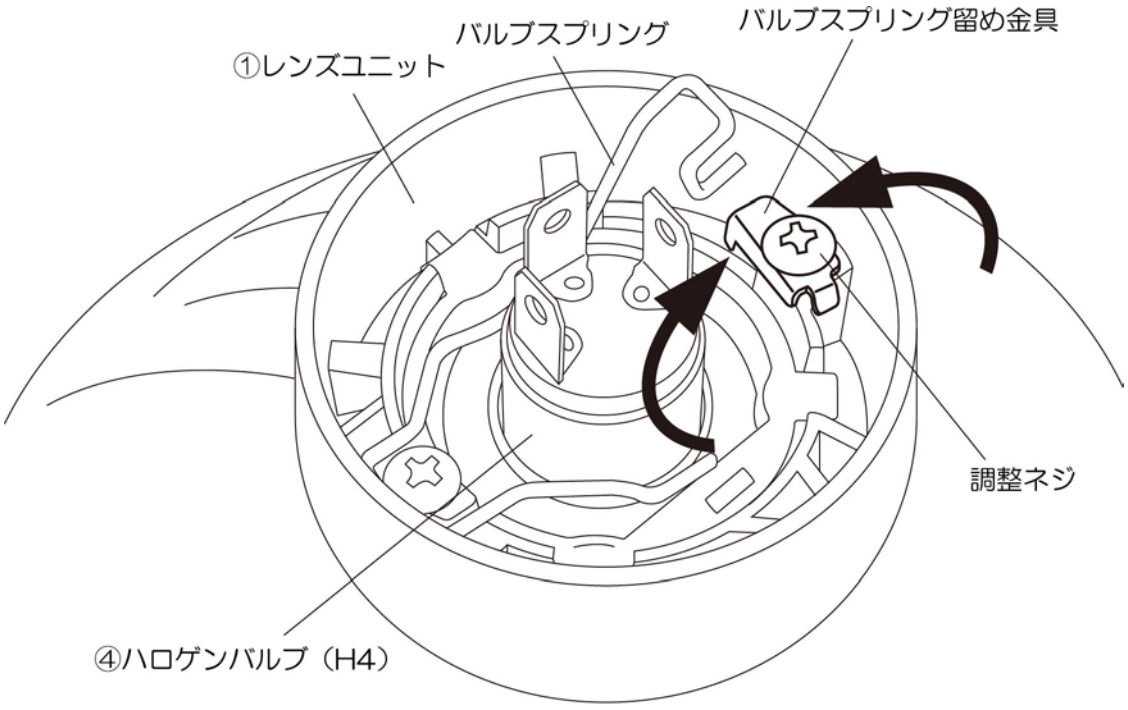


図３

4. バルブスプリング留め金具の調整



●ハロゲンバルブをを取り付ける際にバルブスプリングが差し込み部に入りにくい場合は
調整ネジを緩めバルブスプリング留め金具をどちらかの矢印の方向に調整してください。

5. ライトユニット組み付け。

（1）手順３にて組み立てた①&②レンズユニット Assy のバルブと車両のバルブコネクターを接続します。
（2）ライトケースに①&②レンズユニット Assy を取り付けます。
※車両により光軸調整ボルトが、ライトケースに接触してしまう場合があります。
接触してしまう場合は、光軸調整ステーをライトケースに合わせて内側に軽く曲げ
ボルトを逃がすようにしてください。

6. ライトの点灯を確認した後、光軸調整を行ってください。

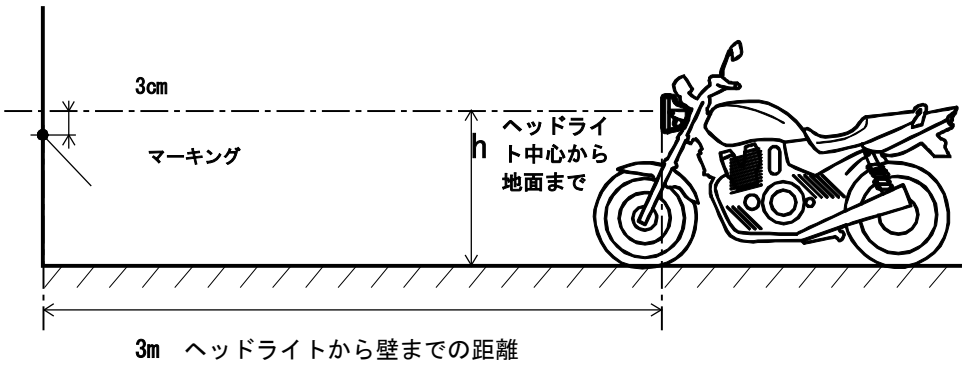
⚠注意

●点灯中はライトが熱くなりますので、火傷をしないようにご注意ください。

●取り付け後の光軸調整は、ディーラーや整備工場などで調整してください。

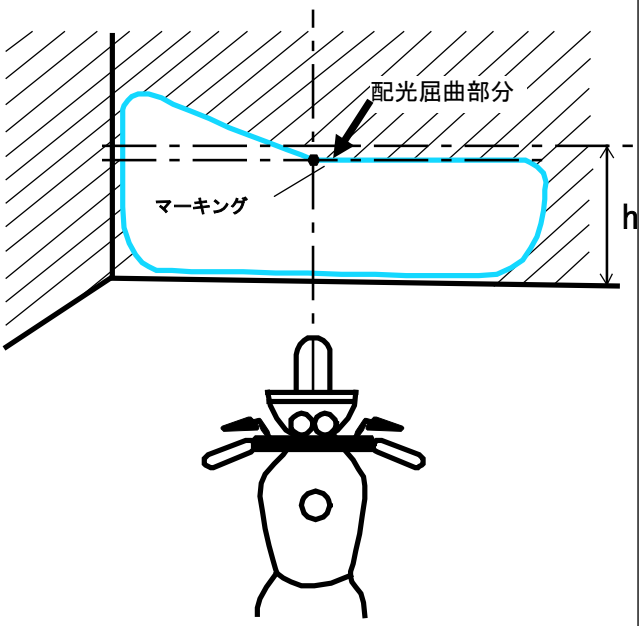
光軸調整方法（※参考になります。光軸の調整は整備工場などでおこなってください）

(1) 平らで傾斜のない場所で、3m 前方の壁に向かって車体を停めてください。その際ヘッドランプは壁に対して垂直な位置に合わせ、車体を地面に対して水平になるようにしてください。



3m ヘッドライトから壁までの距離

(2) 正面の壁に、ライト中心の正面で地面からライト中心までの高さ h より 3cm 低い位置にマーキングし、ライトのハイビームを点灯させ配光屈曲部分をマーキングの位置に合うように光軸調整をしてください。



保安基準への適合

このヘッドランプは、道路運送車両の保安基準第３２条(前照灯等)に適合します。

保安基準で定められた基準

(1) 走行用前照灯の最高光度

左右合計で 225,000 カンデラを超えない事。最小光度 15,000 カンデラ以上。

(2) 走行用前照灯の灯光色

白色又は淡黄色である事。

本製品は以上の基準に適合しております。

7. 各部の取り付けに異常がないことを確認し、作業は終了になります。

東証JASDAQ上場 株式会社デイトナ 〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805
URL: http://www.daytona.co.jp
◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955 まで